

2025年度前期BIM利用技術者試験 準1級ソフト別注意事項（Vectorworks用）

・問題モデルファイルを開く際、ファイルを直接Wクリックしても開けない事象が確認されています。その場合は予めVectorworksを立ち上げた状態でメニューバー ＞ ファイル ＞ 開く から問題モデルファイルを開いてください。

・テンプレートファイルを開くと最初に表示されるのは、デザインレイヤに作成した解答用紙枠です。この解答用紙枠【デザインレイヤ：図面枠 クラス：図面枠】はシートレイヤヘビューポートし【Sht-1 解答用紙】として既に作成しているので、解答は同シートレイヤヘビューポートする形で行ってください。

・グリッド線、断面指示線、レベル基準線、寸法線はそれぞれに【試験用】としてスタイル化したものを用意しています。必要に応じて使用してください（必須ではありません）。

・モデリングに使用する建具関連のオブジェクトは、リソースマネージャのシンボル/プラグインオブジェクト内の【建具・枠関連】に全て入っているのでそちらを利用してください。

・モデリングに使用する衛生設備機器関連のオブジェクトは、リソースマネージャのシンボル/プラグインオブジェクト内の【設備機器】に全て入っているのでそちらを利用してください。

・マテリアル（テクスチャ）情報を持たせる必要はありません。

・予め複数のクラスが設定されています。これらは必要なクラスなので削除しないよう注意してください。

・スペースオブジェクトを使用する場合、室名だけが表示されるように設定しているので、スペースをモデリングした後にオブジェクト情報パレットで室名を適宜変更してください。
*面積算定の際必要となる居住者組織情報もオブジェクト情報パレットで編集できるようにしています。

また、断面図では室名を書き込まずにデータタグをスペースに反応させて表示させるように設定しています。*【室名】試験用スペース室名用タグ
なお、必須ではないので使用不使用は任意です。

・断面ビューポートのプロパティ設定は以下を参考にしてください。ただし、それぞれでモデリング方法が違うので適宜調整してください。
【範囲】全て無限
【属性】切断面を分離、元図形の属性を使用、断面輪郭線を追加、属性クラス：断面スタイル。
（表示タブの設定は任意）

・DXF 取り出し設定は【BIM 試験用取り出し】を用意していますが、モデリング方法で設定内容も

変わる場合があるので、各自確認し必要に応じて変更してください。

*もし【BIM 試験用取り出し】設定がない場合は以下図を参考にしてください。



